

ごじょうめ

主 な 内 容

- 昭和62年度一般会計決算……………2
- 12月定例町議会……………3
- 消防出初式……………4
- 天皇陛下崩御……………5
- ふれあい広場……………6
- 五城目の地名散歩……………10



役場玄関ロビーに設けられた天皇陛下崩御弔意記帳所

昭和天皇崩御 時代は「平成」へ

No. **604**

平成元年（1989年）

1月15日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎0188(52)2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎0188(52)2430

12月定例町議会

62年度の各会計決算を認定

一般会計一億二千二百万円余の黒字

十二月定例町議会は、十二月十三日から二十三日までの十一日間の日程で開かれ、昭和六十三年年度一般会計補正予算や、昭和六十二年年度一般会計歳入歳出決算、職員給料と改正など十四議案を審議し、全議案を原案通り可決、認定しました。



11日間の日程で開かれた12月定例町議会

一般職の職員給与を改定

国家公務員の給与改正に準じて、町一般職の職員の給与が改正されました。あわせて扶養手当の引上げ寒冷地手当の引下げ等も改正されました。今回の改正は、率にして、二・四二パーセントのアップとなっています。

教育長の給与を改定

教育長の給与改正は、例年一般職の職員の給与改正に準じて行なわれてきております。今回は、給料月額三三、七〇〇円から三六、七〇〇円に改正されました。

辺地総合整備計画の変更

今年度を実施を計画しておりました馬場目辺地整備計画で、町道松樹院前線改良工事について計画を変更し、新規

に舗装工事等も追加されました。

町道の路線廃止について

次の四路線について、国道認定や道路改良に伴う認定替等により路線廃止されました。
▽山手線 ▽昭辰川反線 ▽恋地線香座線 ▽北口線

町道の路線認定について

次の九路線が、町道に路線認定されました。
▽雀館リバーフロント線 ▽雀館旧県道線 ▽恋地線香座線 ▽町村門前幹線 ▽門前川反線 ▽北口線 ▽川提旧国道線 ▽滑多羅線 ▽石崎サイクリングロード線

昭和六十三年年度一般会計補正予算四、一七九万七千円追加

七千円追加

特別会計関係

特別会計では、国民健康保険特別会計で三千円が増額され、総額九億三、六四〇万七千円となり、簡易水道特別会計は三、二二二万円を増額し、総額一、〇一二万九千円となりました。

請願、陳情三件を採択

陳情二件、請願二件を審議し、そのうち陳情二件、請願一件が採択となりました。採択されたものは次のとおり。
○森林、林業の活性化国有林再建のための要請書
○平成元年度商工会事業への補助金増額方お願いについての陳情
○町道舗装工事に関する請願

町長選挙

立候補予定者説明会を開催

平成元年二月二十四日を

(四階)

もって任期満了となる五城目町長選挙について、次のように立候補予定者の説明会が開かれますので、本人または代理人が出席するようになしてください。

▽説明会の期日
一月二十三日(月)
午後一時三十分
▽説明会会場
五城目町役場大会議室

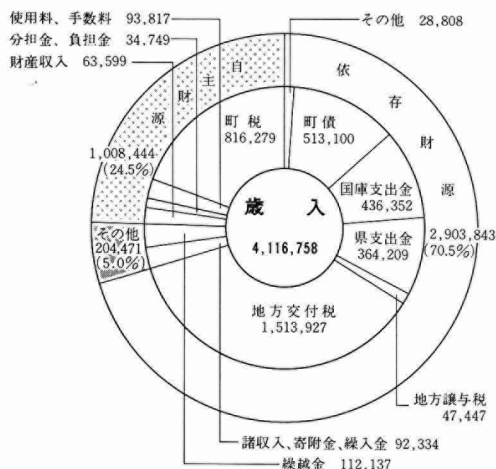
▽投票日
二月十九日(日)
▽選挙告示日
二月十四日(火)
▽立候補届出
二月十四日(告示日)
午前八時三十分
午後五時

▽選挙運動期間
二月十四日(告示日)
午前八時三十分
午後五時

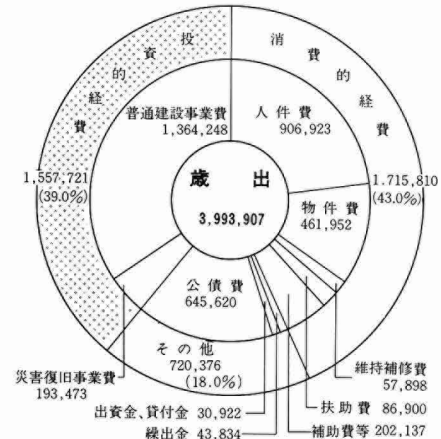
※町外における不在者投票用紙等の請求については、二月一日から受け付けます。

昭和62年度一般会計決算

性 質 別 比 較 図 (単位 千円)



〈第一表〉



〈第二表〉

昭和 62 年度
一般会計決算

二十一世紀に向けた

豊かな町づくりをめざす

建設事業に十三億六千四百万円余を支出

昭和六十二年度各会計決算は、十二月定例町議会ですれ
ぞれ認定されました。

一般会計は歳入総額四十一億一千六百七十五万八千円、
歳出総額三十九億九千三百九十九万七千円で差引一億二千二
百八十五万一千円の黒字となり、実質収支額でも一億二千
二百五十四万三千円の繰越金となりました。

五城目町がさらに大きく飛躍できるよう、長期発展計画
を基に二十一世紀に向けた、田園都市づくりを進め、懸案
であったし尿処理場は完成、都市計画、公営住宅、町道・
農林道の整備等建設事業に力を入れたほか、来たるべき長寿
社会に備えた老人対策事業、工場誘致奨励や町内商工業の
育成、観光ビジョン、特産品開発等にも積極的に取り組みま
した。

歳入

歳入は前年度比
十九・四％伸びる

歳入は地方交付税が十五億
一千三百九十二万七千円、町
税八億一千六百二十七万九千
円、町債五億一千三百十万円。
国庫支出金四億三千六百三十
五万二千円。県支出金三億六
千四百二十万九千円。その他
四億七、二八九万一千円とな

歳出

歳出は十九・七％伸びる

り、総額では前年度比十九・四
％の大幅増となりました。こ
れはし尿処理場建設等により
国庫支出金や町債が増額した
ためです。

(第一表)

- 補助事業
○ し尿処理施設建設事業
三億一、六六八万一千円
- 農村総合整備モデル事業
一億二、〇三六万四千円
- 林道整備事業
九、五九九万七千円
- 新林業構造改善事業
四、七一二万九千円
- 道路新設改良事業
八、〇〇〇万円
- 都市計画街路整備事業
九、四〇〇万円
- 公営住宅建設事業
五、〇〇三万六千円
- 区画整理事業
五、〇五八万七千円
- 単独事業
○ 道路橋りょう整備事業
一億、四七七万四千円
- 都市公園整備事業

昭和62年度 特別会計決算

会 計 名	歳 入	歳 出	繰 越 金
五城目町国民健康保険 特 別 会 計	千円 900,274	千円 760,160	千円 140,114
五 城 目 町 老 人 保 健 (医療) 事業特別会計	814,786	807,365	7,421
五城目町簡易水道事業 特 別 会 計	8,954	8,761	193

〈第二表〉

- 小学校施設整備事業
二、三二五万八千円
- 都市街路整備事業
一、四九九万六千円
- 住宅用地取得事業
二、一一四万円
- 公共用地取得事業
五、六七〇万六千円
- 県営事業負担金
五、六二五万四千円
- 都市計画街路整備事業
四、〇四〇万一千円
- 流域下水道事業
一、七二七万五千円



手を結べ輸入で世界の国々と
もっと知りたい、世界の広さ



広域体育館前に整列し、町長の観閲を受ける団員

消防署員や団員たちは、午前九時半に広域体育館正面入口前に整列、町長の観閲を受けました。この後、ラッパ隊の吹奏に合わせて体育館前をパレードしました。

式典は午前十時から広域体育館で行われ、国歌斉唱に続いて、防火、消防活動に協力功績のあった個人、団体に表彰状や感謝状が贈られました。この後、町長の式辞、消防団長の訓辞、来賓の祝辞などがありました。

加賀谷町長は式辞の中で、「消防職員、団員、婦人消防隊のみならずには、消防の崇高な使命を達成するため、さらに訓練に励み、技術を磨き、町民の負託にこたえられんことを念願します」と述べました。続いて畑沢団長が、「消防団職員と町民が丸となって英知を結集して、火災の撲滅に邁進しよう」と訓辞を述べ、署員、団員の奮起を促しました。

また、久保市久之助さんが被表彰者を代表して、「消防任務の遂行に専念し、町民の要望にこたえる覚悟です」と謝辞を述べたのに続いて、越高

「防災の誓い新たに」 消防出初式

新春恒例の消防出初式は、一月六日午前九時半から、消防署員や消防団員など約三百人が参加して行われました。

昨年は、町内で六件の火災が発生し、約二千万円の貴重な財産が灰となっており、署員や団員のみならずは、防災の誓いを新たに初式に参加しました。

副団長が「町民の生命、身体、財産を保護するため、なおい層精励します」と宣誓し、防災の誓いを新たにしました。

消防功労者と 協力者の表彰

(敬称略)

県知事表彰

▽有功章

久保市久之助 鳥井猪一郎

内藤実 佐藤久男

▽三十五年勤続章

小玉勇悦

▽三十年勤続章

久保市久之助 大宮進

椎名富夫 伊藤多右衛門

小玉勝蔵 笹川哲男

一関実

▽二十五年勤続章

一関精 工藤紀元

石川悦運 伊藤武昭

石井章司 嶋崎貢

浅野長右衛門 渡辺良夫

▽二十年勤続章

県消防協会長表彰

▽顕功章

館岡誠一 中村正雄

原田国治 錦織一男

畠山三郎 小玉兼太郎

▽功労章

一関精 工藤紀元

石川悦運 伊藤武昭

石井章司 嶋崎貢

浅野長右衛門

▽十五年勤続章

小林正志 田仲康男

山田良悦 本間善信

館岡金男 齊藤鉄雄

館岡三雄 草皆純光

石井昭 金沢重勝

伊藤悦美 伊藤比文

佐藤肇 加藤勝男

佐藤与志美

▽精勤章

館岡齊 石川勇 石川吉美

石井久左衛門 小玉輝夫

金野政志 佐藤政弘

加賀屋徳一 松橋和則

小玉英己 嶋崎富美成

加藤悦重郎 目黒清

佐々木重義 椎名力養

男鹿南秋支部長表彰

▽優良団員

伊藤美佐男 猿田豊和

千田甚三郎 草皆潤一

草皆鐘悟 石川勇

石井雅紀 石川謙一郎

石川政広 畠山安博

石井六三 原田富雄

伊藤敬利 畠山護

伊藤俊悦 工藤了

千葉喜美男

▽七年勤続章

北島高光 藤井好春

佐々木茂和 小林信一

原田長夫 小林勉

畠山正之 畠山利信

伊藤敬利 千葉喜美男

八柳政幸 佐藤重信

佐藤米吉 佐藤智 加藤勲

金子秀雄 長谷川誠

大石憲一

五城目町長表彰

▽五年勤続章

石井金男 米田金廣

三浦孝次 齊藤久雄

山田昇 佐々木作男

宮城一博 齊藤春治

金沢弘八 畠山安博

工藤兼光 小熊誠孝

▽優良分団

第六分団 第七分団

第九分団 第十一分団

▽感謝状

宮城元 石井勇 中村正雄

猿田清 沢田石養治郎

近江茂雄 原田国治

錦織一男 金野勇 竹田勇

石井一郎 松橋金男

畠山三郎 鳥井勇

小玉兼太郎 佐藤銀蔵

伊藤確治 伊藤礼蔵

女子社員募集



- 資格/ 18才～40才位まで
- 勤務/ 8：00～17：00(法定内残業あり)
- 給与/ 当社給与規定による
- 待遇/ 昇給年一回、賞与年二回
社保労災完備、交通費支給、家族手当
年次有給休暇、年末年始休日
夏季休日あり(有給)

- ◎転職、再就職を考えている方々へ…。
- ◎生産管理、裁断、縫製、仕上生産の女子社員を募集しています
- ◎婦人服生産会社として信頼のある当工場と一緒に働いてみませんか

応募面接のお問い合わせは



秋田末広繊維株式会社

五城目町富津内上山内 ☎ 0188-52-4151



天皇陛下崩御

町民1,756人が弔意記帳



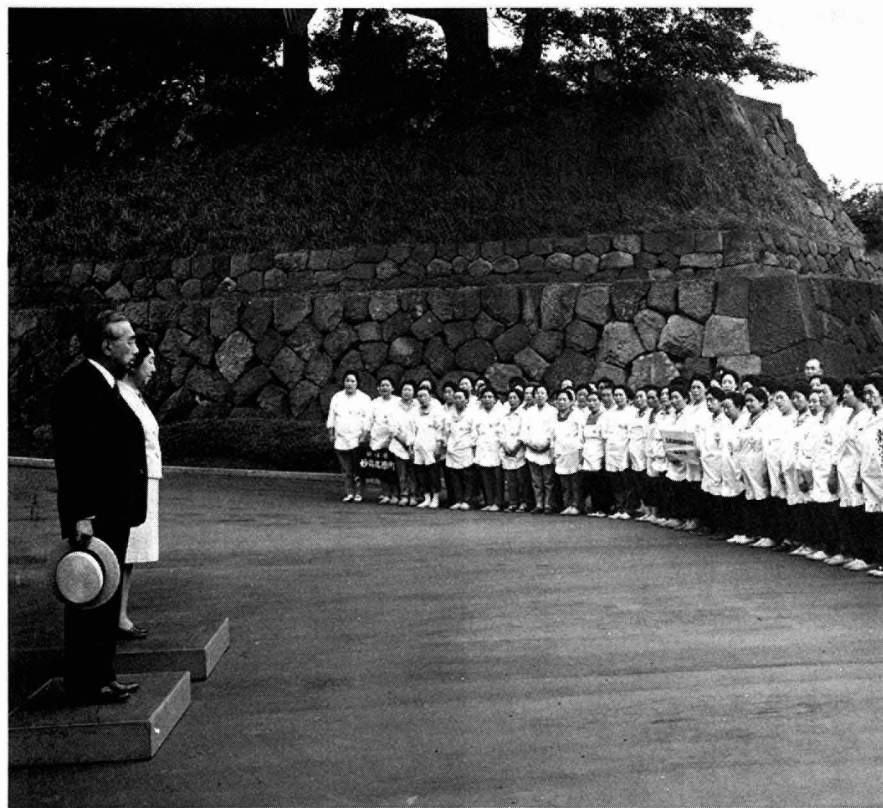
天皇陛下の崩御を悼み役場などで弔旗が揚げられました

天皇陛下は、一月七日午前六時三十三分、十二指腸乳頭周囲腫瘍（腺がん）のため、皇居・吹上御所で崩御されました。八十七歳でした。陛下は大正十五年二月二十五日、大正天皇のご逝去に伴い、二十五歳で天皇に即位。在位期間は六十二年と歴代天皇の中で最長でした。

政府は、陛下の崩御に伴い、国民が喪に服するよう呼び掛け、官公庁の場合は六日間、民間の場合は二日間とし、歌舞音曲の自粛や弔旗（半旗）の掲揚を要請しました。

町では、崩御の悲報を受け、直ちに弔旗を掲揚したほか、当日午後一時半には十日間の日程で庁舎玄関ロビーに、「天皇陛下崩御弔意記帳所」を開設。翌日の八日（日）は、約七百人の町民が記帳に訪れごめい福をお祈りしました。記帳者の数は十日間で一、七五六人に上りました。

また、新年号は、七日午後「平成」と発表され、八日から「平成元年」がスタートしました。



陛下のお言葉をいただく、五城目町日赤奉仕団のみなさん
—中央で旗を持っている人が佐藤さん—（昭和47年7月6日皇居・吹上御所にて）

陛下の思い出

佐藤 貞
（古川町）

一月七日の朝、天皇陛下崩御のニュースに接しまして、もう一度お元氣になられますようにとお祈り申し上げて居りましたが、ニュースを聞き、安らかに休みくださいと手を合わせるのみでございました。

私は、五城目婦人会長の時

代に、昭和四十七年・八年に渡り、日赤奉仕団として、当時、社会福祉協議会の小熊事務局長さんのご協力を仰ぎ、五城目婦人会、馬場目婦人会で皇居清掃を四回計画し実行いたしました。

その折に、皇居・吹上御所の前、皇居内の一隅に整列し、

陛下から「体を大切に……希望します。」のお言葉をいただきました。いつも私達奉仕団の並ぶ位置が、天皇・皇后陛下のすぐお近くでしたので、私の心底には今だにはつきりと残っております。白い割烹着に、赤十字奉仕団のマークをつけて緊張した当時の事は忘れられない思い出です。陛下の御霊の安らけをお祈りするものです。（合掌）

ふれあい広場

おじいさん
おばあさん
こんにちは

長町

池田オイノさん (91歳)

長町の池田オイノさんは、明治三十年九月二十三日生まれの九十一歳になるおばあさんです。ご家族は、お嫁さんの啓子さん(五十九歳)と、啓子さんの実母・コトさん(七十九歳)の三人暮らし。医者や薬の世話にもならず、編物が大好きという、とてもお元氣なオイノおばあさんを自宅に訪ねお話を伺いました。



してな。

—毎日の日課は—
朝六時頃では目さめるな。それがらベットの上下で十分ぐらい手足動がして体操する。ここ三十年ぐらい続けでるども、体シャキツとして気分良。仏さん拜んで、七時半にごはん食べる。ごはんは三度三度決った時間にいだだいでる。日中は運動がでら買物さ歩た

り、テレビの時代劇見たり編物してる。編物は若い時から好きで、羽織下どが座ぶどんカパー編んだり、ぬいぐるみも作ったりしてる。みんなにあげて喜んでもらえるのが楽しみだ。夜は、ごはん食べれば、十一時頃まで編物しながら、テレビドラマ見る。

—食べ物は何が好きですか—
果物好きだ。特にリンゴ大好きだ。あと飴も好きで、よくなめってる。

—楽しかった思い出は—
んだな、七十歳の頃、北海道・東京・九州へ汽車で旅行したのが、一番楽し思い出だ。

—今、楽しいことは—
みんなと一緒に温泉さ行ったりすの楽し。これらがらも好きな編物して、ゆっくり暮らしてな。

お嫁さんの啓子さんに聞いてみました。—おばあさんはどんな人ですか—
とても几帳面で物を大切に作る昔かたぎの人です。主人の分まで長生きしてほしいです。

電話が来ると、ちゃんとメモしておくといいし、かり者のオイノおばあさん。いつまでもお元氣で。

Coffee・Time 今度は伊藤 徹さん

「ザ・結婚」—あの時の仲間は最高です。話をしていると、レンズの奥の目が非常に輝いてみえる好青年。そして、鼻とアゴのひげが印象的。「伸ばし始めたのは短大の時。童顔なのと相手が覚えやすいようにと思い、始めました」

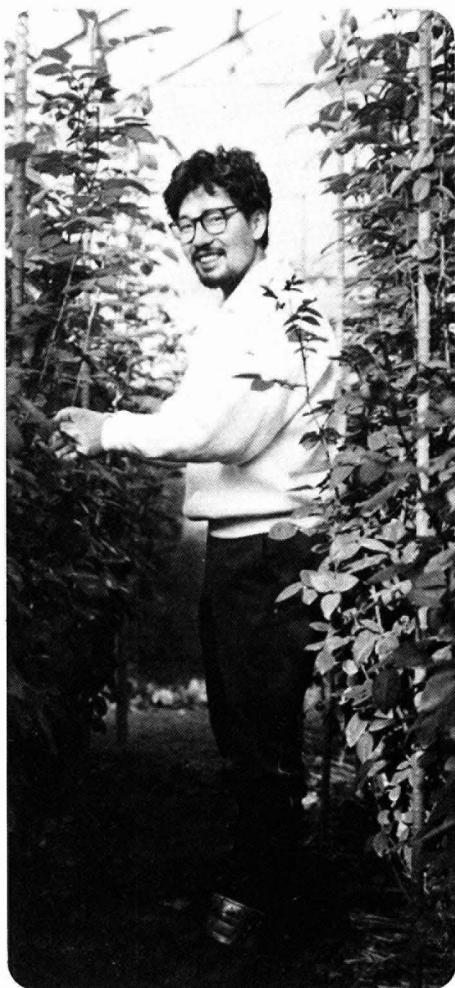
余暇活動として、農近ゼミや青年会活動で頑張っているが、去年は、ふるさとキヤラパン「ザ・結婚」の公演の際、実行委員長としても活躍。「ふるさとキヤラパンを紹介した一枚の写真を見た時、非常に輝いてみえた」。これはいいなあと思

いとう とおる

1962年4月17日生まれ。富津内八田・住。おひつじ座。B型。農業を営む伊藤実さん・豊子さんの長男。県立農業短期大学を卒業後、秋田市内の会社に勤める。しかし、将来の日本農業について学ぶため、昭和59年6月から2年間、国の派米農業研修生としてアメリカへ渡り、大規模農業を学ぶ。現在、昭和町にある園芸ハウスで、バラの栽培に力を注ぐかたわら、五城目町農近ゼミ会長、五城目町連合青年会の役員として活躍している。



取り組んだことがなかったの、やってみたいと考えていました」
町の人に見てもらいたいとの一念で公演にふみきったが、「券売りに歩いてみると、なかなか僕たちの真意が相手に伝わらず、苦労しました。しかし、あの時の仲間は最高です」
目標はブランドの確立
現在、昭和町でバラ栽培に奮闘中。七棟あるハウスのうち、今使っているのはまだ半分。バラ一本に絞って栽培しているが、軌道に乗るまでにはまだ二〜三年はかかりそうだと語る。
「将来は経営規模を拡大し、バラ以外の花にも手を広げ、ブランド(銘柄)の確立に全力を注ぎたい」
目標が早く達成されることを期待する。頑張れトオル。



スポーツニュース



園児一人ひとりがもちつきを楽しむ

内川保育園もちつき会

町内の保育園（所）や児童館では、年末にクリスマス会やもちつき会を計画し、子供たちに大変喜ばれました。

内川保育園（工藤祐一郎園長・児童数24名）では、12月11日にもちつき会が開かれ、お父さんの協力で一人ひとりがもちつきを楽しみました。

また、つきたてのモチは、お母さんたちによってキナ粉やアンコがつけられ、子供たちはまだ暖かいモチをおいしそうに食べていました。



父兄と一緒にもちつきを楽しむ園児たち

高齢者学級生121人が集う

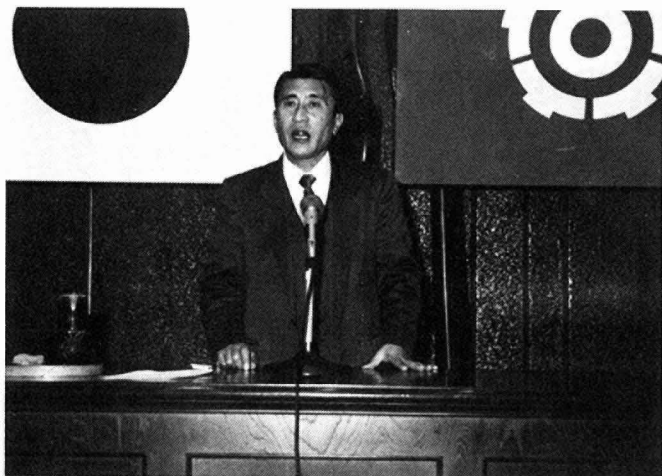
第3回交齢者合同大学祭

第3回交齢者合同大学祭は、12月16日、町民センターを会場に121人が参加して開かれました。

これは、高齢者学習に参加している各学級生が一堂に会して、学生間の交流を図り、新しい知識の習得とともに活力を養おうと、町の生涯教育の一環である率浦大学、同大学院、率浦自主大学、自主熟年大学で実行委員会を結成して実行したものです。

式では、全員が町民歌を斉唱、その後、大学祭実行委員長八柳正二さんがあいさつ、率浦大学・大学院総長の町長と同学長の教育長が祝辞を述べました。

続いて五城目高校の近藤校長が「学ぶ仕合せ」一若さの条件一と題して記念講演を行ったほか、各大学の代表者4人が、日常生活や若いころの体験を発表しました。



記念講演をする五城目高校の近藤校長

日本一を祝い90人が出席

全国花だんコンクール

内閣総理大臣賞受賞報告会

第25回全国花いっぱいコンクール（日本花いっぱい協会など主催）で内閣総理大臣賞を受賞した「馬場目川河川敷花壇推進委員会」（阿部三郎会長）の受賞報告会が、12月24日、町民センターで開かれました。

報告会には、日本花いっぱい協会や県花いっぱい運動の会、花だん作りに携わった人たちなど、関係者90人が出席。同委員会の阿部会長が、受賞までの経過と関係者の協力に感謝のあいさつをしました。

また、来賓の方々からは、県審査での感想やお祝いのことばがあり、全国一の偉業をたたえました。

報告会に出席した同委員会の人たちは、今年の花だん作りを振り返るとともに、町の環境美化への取り組みに新たな意欲を燃やし、今回の受賞の喜びをかみしめていました。



盛会に行われた報告会

少年の日
おだ使い
やめてよい子の
標語
第一歩

カラー
プリント **30分** 仕上げ
ニコンF4入荷！
イトウ カメラ
伊藤写真館
新畑町（ガーデン松竹向い） ☎52-3667

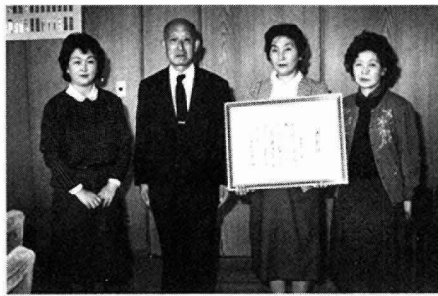
腰痛 苦しい腰痛の方ご相談下さい。
良く効く貼り薬のサンプルさし
上げます。
◎無料の血圧計もご利用下さい。
五城目 **中央薬局**
五城目町市場通り ☎52-3217

表彰

ばつきやの会

秋田県知事表彰を受賞

富津内高田の生活改善実行



町長へ受賞報告に訪れた会員のみなさん

グループ「ばつきやの会」(代表・渡部フサさん、会員数六名)が、秋田県農山漁家生活改善推進大会で、農家生活改善の実践活動が評価され、秋田県知事表彰を受賞されました。「ばつきやの会」は昭和五十四年四月に結成。以後、自作畑や転作田に共同で野菜やじゅんさいを栽培。また、米消費拡大と昔の味の伝承をはかる一つとして、手づくりおやき、干もち、米粉利用の巻物等の加工に取り組み、六十年には食品製造の許可を取得。その活発な活動は、町の生活改善グループのよい刺激となっているほか、関係機関からも、特産品づくりのリーダー的存在として高く評価されています。



優秀賞の賞状を手に千田さん

昭和63年度毎日農業記録賞
千田房子さん優秀賞を受賞

西野の千田房子さん(三十八歳)は、毎日新聞社が主催する昭和六十三年度毎日農業記録賞で、「嫁」として家をささえ、農業に従事してきた記録が認められ、優秀賞を受賞されました。

千田さんが、会社勤めの善

バッチテスト、町民スキー大会の参加者を募集

五城目町スキークラブでは、バッチテストおよび町民スキー大会への参加者を募集しています。

【バッチテスト】
▽日時 一月二十九日(日)
午前九時

▽場所 恋地スキー場
▽内容 受付：九時～九時四十五分(恋地山荘)、講習：十時～十二時、検定：十三時

▽受験料 一級：二千元、二級：千五百円、三級：千円、四級：六百円

【五城目町民スキー大会】
▽日時 二月五日(日)

(受付) 午前九時

▽場所 恋地スキー場

▽競技種目
GSL一本、SL二本

▽組別 ①小学校の部(GSLのみ) ②中学校の部(同) ③壮年の部(GSL、SL) ④成年の部(同) ⑤青年の部(同)

部(同)
▽表彰 一位～三位賞状、副賞・参加賞あり

▽資格
五城目町に在住するもの

▼連絡先 事務局 伊藤英紀
岡本下台三十三一四
☎52-2468

森山地区
新春将棋大会入賞者

1月3日 森山地区公民館(敬称略)

優勝 石井正悦(広ヶ野)

準優勝 一関 誠(田町)

三位 佐藤信一(田町)

四位 加藤信哉(野田)



善意銀行
預託者

・十二月二十日
二千元 新畑町 加賀谷鉄郎
(寄付金として)

・十二月二十日
四千元 田町 匿名
(寄付金として)

・十二月二十一日
四千元 昭辰町 匿名
(寄付金として)

・十二月二十一日
千五百円 畑町 匿名
(寄付金として)

・十二月二十二日
五万円 築地町 千田金之助
(亡母ハツエ様の香典返しとして)

・十二月二十三日
二万円 田町 猿田昭夫
(亡父久米之助様の香典返しとして)

・十二月二十六日
三万円

最新システムグローワックス掛
洗車会員募集

何度WAXしても、1ヶ月会員 3000円

温水使用で真冬もOK!

●上記洗車・ワックス掛の他、当店で車内洗車も含んでこのお値段です。
きれいだ好きな面倒くさがり屋さんは集まって下さい。

湖東商事 有限会社
五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

お待ちしない
13分
仕上げ



税務署からのお知らせ

国の行政機関の土曜閉庁方式導入に伴い、税務署も月から第二・第四土曜日が休みとなります。

税務署や金融機関が土曜日休みのときは、申告書等の提出期限や納税の期限は翌週月曜日となります。

お気軽に相談を

無料調停相談会開催

秋田調停協会（会長・柿崎栄治）では、複雑化する現代社会のいろいろなトラブルを解決しようと、無料調停相談会を開催します。

▽内容 土地・建物・金銭のもめごと、交通事故、家庭内の問題

▽日時 平成元年一月十九日（木）午前十時～午後三時三十分

▽場所 秋田簡易裁判所
▽問い合わせ先 秋田簡易裁判所内 ☎24-3121

第20回五城目町

PTA研究集会を開催

「子どもの幸福と健全育成

をはかるための地域におけるPTA活動をどのようにすすめたらいいか」を共通主題として、町教育委員会・町PTA連合会主催による第二十回五城目町PTA研究集会が開催されます。

▽期日 一月二十九日（日）
▽時間 午前十時～午後三時半
▽場所 町民センター
▽内容
・分散会、全体会
・講演 演題「耐える心を育てる地域、家庭教育はどうあればよいか」
講師 県教育センター主任指導員 木村志義氏
・事例発表 子どものふれあいを通じた体験事例

平成元年年度
県立北・南・能開専門学校の生徒を募集

県商工労働部職業能力開発課では、平成元年年度県立北・南・能開専門学校の生徒を募集しています。

▽募集専門校および人員
・北高等技能専門校（鷹巣町）
☎0186-6211626
板金科（一年）二十名
木工科（一年）二十名
建築科（一年）二十名
塗装科（一年）二十名
・南高等技能専門校（横手市）
☎0182-325130
産業機械科（二年）二十五名
溶接板金科（二年）二十名
電気設備科（二年）二十五名
・能力開発専門校（大曲市）
☎0187-6212457
木工科（一年）十名

建築科（一年）十名
塗装科（一年）十五名
▽受付期間 一月三十一日（火）まで
▽応募資格 中学校卒業業者（平成元年三月卒業見込者を含む）以上の方
▽問い合わせ先 各県立専門校および県庁職業能力開発課（☎601732）

二等陸・海・空士
自衛官を募集

自衛官の四次募集を行っています。

▽募集階級 二等陸・海・空士
▽募集締め切り 三月三十一日（金）
▽問い合わせ先 役場住民課 ☎52-2100

農村地域工業等導入実施計画
広ケ野・奈良崎地区に
農工団地を設定

町では、企業誘致対策の一環として、昭和四十九年三月に策定した五城目町大手農村地域工業導入実施計画を、六十二年十二月十五日付けで計画変更しました。主な内容は次のとおりです。

①工業等導入地区
既に五城目電機が立地している大手団地（二・五ヘクタール）に加え、広ケ野団地（二・一ヘクタール）奈良崎団地（一・八ヘクタール）を新たに設定
②導入すべき業種

一般機械器具製造業および精密機械器具製造業を重点導入業種とする

③雇用期待従業員数
大手団地二〇〇人、広ケ野団地一六〇人、奈良崎団地一四〇人

④導入企業による工業出荷額
大手団地一五億円、広ケ野団地一七億円、奈良崎団地一四億円

⑤目標年度
昭和五十三年～平成四年度

※町ではこの計画に基づき、県および東京事務所等と緊密に連携を図りながら誘致活動を進めております。

「地域おこし・まちづくり」の
独創的・具体的計画を募集

応募は1月20日まで

町では、五城目町の「地域おこし、まちづくり」に関する、独創的で具体的な計画を募集しています。

これは産業、経済、文化、福祉を問わず、あらゆる面で地域の創意工夫による町民参加の「自前のまちづくり」、地域の特性を生かした「個性的なまちづくり」を、より一層推進するために募集するものです。

内容は地場産業の振興、リゾート構想、都市交流、長寿社会、ふるさと創生、ふるさと景観、企業誘致、教育・文化振興など、「地域おこし」に関するものであれば何でもかまいません。

▽募集期間 一月一日～二十日
▽計画内容

- (1)趣旨に添った内容で具体的なもの
 - (2)用紙および字数は自由とする
 - (3)必要であれば図面も添付のこと
- ▽入選作品
一席…一点
二席…二点
三席…三点
（一万円相当の記念品）
（五千円相当の記念品）
- ▽入選者の発表等
町広報に掲載し、三月末日に役場正庁において記念品を授与し、表彰する
- ▽送付および問い合わせ先
五城目町上樋口字向川原12-2 五城目町役場企画調整課 ☎52-2100

テレホン広報
ぐじょうめ
のご案内

	火	水	木	金	土	日	月
1/17 ～23	スキーの季節！ 恋地スキー場		みんなの広場 ちびっこ剣士の寒げいこ （養心館 五城目道場）				
24～30	除雪にご協力を		川柳作家を訪ねて 細田陽炎さん				
31～ 2/6	みんなで遊ぼう 子どもの雪まつり		街角インタビュー 正月行事 （脇村 伊藤次郎さん）				

みんなの広場

各大会で大活躍している養心館五城目道場。マメ剣士の寒さに負けない元気な声を紹介します。

川柳作家を訪ねて

今回は、館町の細田陽炎さんをお訪ねし川柳の思ひ出話などを伺います。

テレホン広報ぐじょうめ

☎52-4141

五城目の地名散歩

20

字(あざ)の類型分類-10

石川 富司
(館 町)



字八田川端田尻(斜線の部分)

6 数詞地名
○八(ハチ・ヤツツ)
八の数字は八番目、八ツとか数を表わすのに用いられるのが普通であるが、ほかに末広がりの縁起や五三八のいい加減、七転八起の奮起などの意味にも使われている。それはそれとして八の数字を除いてみると、本町には次のような数詞地名がある。
一ノ沢・二ノ沢(富津内)・三ヶ沢・三ヶ沢(馬場目)・四ツ屋(大川)、五反ヶ沢(馬場目)、石田六ヶ村堰添・七倉(五城目)、上百刈・五百刈・千刈台(内川)千刈(富津内)・三千刈・三千沢(内川)である。

る。(十二の数字は先号に出ているので省略)
八の数字字地名は、八枚田・八幡前(大川)、八幡下(富津内)、八田(高崎)、八田川端田尻(富津内)の六カ所であるが、その中から八田地名について述べてみたい。
八田は、数字から見るとどんな意味を持っているのか判断に困るのであるが、これを発音から解いてゆくと分かってくる。八田は、端(ハシ・ハジ)へり、ふち、さき)・田(タ)と元もとは呼ばれてきたものと思われる。そのハシタまたはハジタのシ・ジが自然に促音化してハッタに変化し、その発音にあてた言葉が八田であろう。
この説の通り、高崎の八田は、雀館公園の高台部分を含めた字田中・中泉田にはさまれた部分で、沢水のため淀みであった中泉田の隣に接している高崎の一番ハジツコにある開発の遅れた田んぼである。中津又の八田川端田尻も高崎と同様、中津又地区のはずれで中津又川(富津内川)べりの芥地を開いた田んぼである。なお、八郎潟町やほかには羽立地名があるが、これも端・反から出た同意の個所である。

2月 ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	2日・6日・9日・13日・16日・20日・23日・27日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日 火・金
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	1日・4日・8日・15日・18日・22日・25日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	・第2土	25日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	10日・第2金	24日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	9日・第2木	23日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	8日・第2水	22日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	14日・第2火	28日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	13日・第2月	27日・第4月

注意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



森山 荘に
寄せられた善意

十二月二十二日
みかん 十箱
飲食店「とし子」開店十周年記念世話人一同
十二月二十二日
マイルドセブン 百四十五個
日本たばこ産業(株)秋田営業所
十二月二十六日
理容奉仕 今町 小杉田啓一
十二月二十八日
中華そば 四十個
猿田うどん 猿田源三郎



善意

十二月三十一日
そば 四十個
天ぷら 四十個
大川うどん 伊藤金千加
一月三日
もち 二十キロ
上樋口郷中
代表 猿田日出男
▽内川小学校に寄贈
・十二月二十三日
ぞうきん 二百五十枚
湯ノ又ゲートボールクラブ
婦人部

訂正とおわび
一月一日付広報の「おたんじょうおめでとーございます」の中で、お名前間違ひがありました。失礼をおわびし訂正いたします。

(誤) 齊藤恍一
(正) 齊藤洗一